広報いが市

5.1
No.319
2019年（令和元年）５月１日号

【特集】今年度の予算をお知らせします……2
市職員の人事異動……8
「芭蕉翁献詠俳句・連句・絵手紙」を募集します……10
芭蕉祭フェスティバルバンド参加者募集……12
５月の二次救急実施病院……27

今月の表紙は４月６日に開催した絵画教室「さくらを描こう」の様子。詳しくは 23 ページをご覧ください。

UD FONT ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

もっと伊賀市を知るアプリ
無料アプリ「マチイロ」

今年度の予算をお知らせします

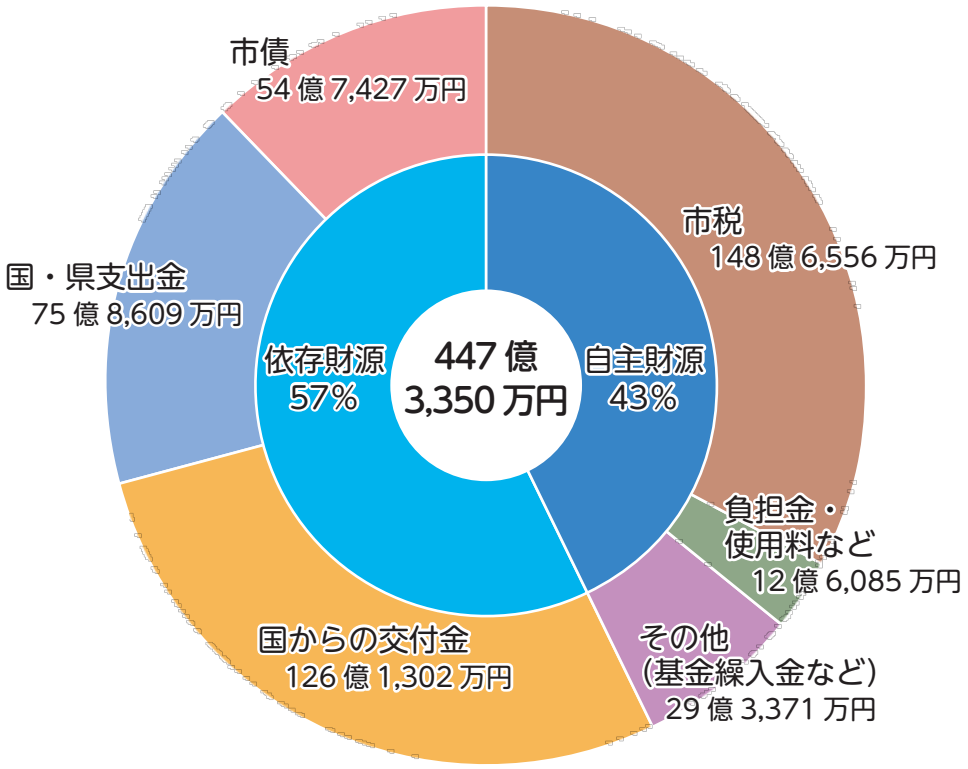
今年度の予算が3月市議会定例会で可決されました。

市税を主な収入源として、教育や福祉、土木など基本的な施策を進めるための一般会計、国民健康保険事業などの6つの特別会計、病院・水道・下水道事業を行う企業会計、島ヶ原・大山田財産区特別会計の予算額についてお知らせします。

【問い合わせ】財政課　☎22-9608　FAX 24-2440
✉zaisei@city.iga.lg.jp

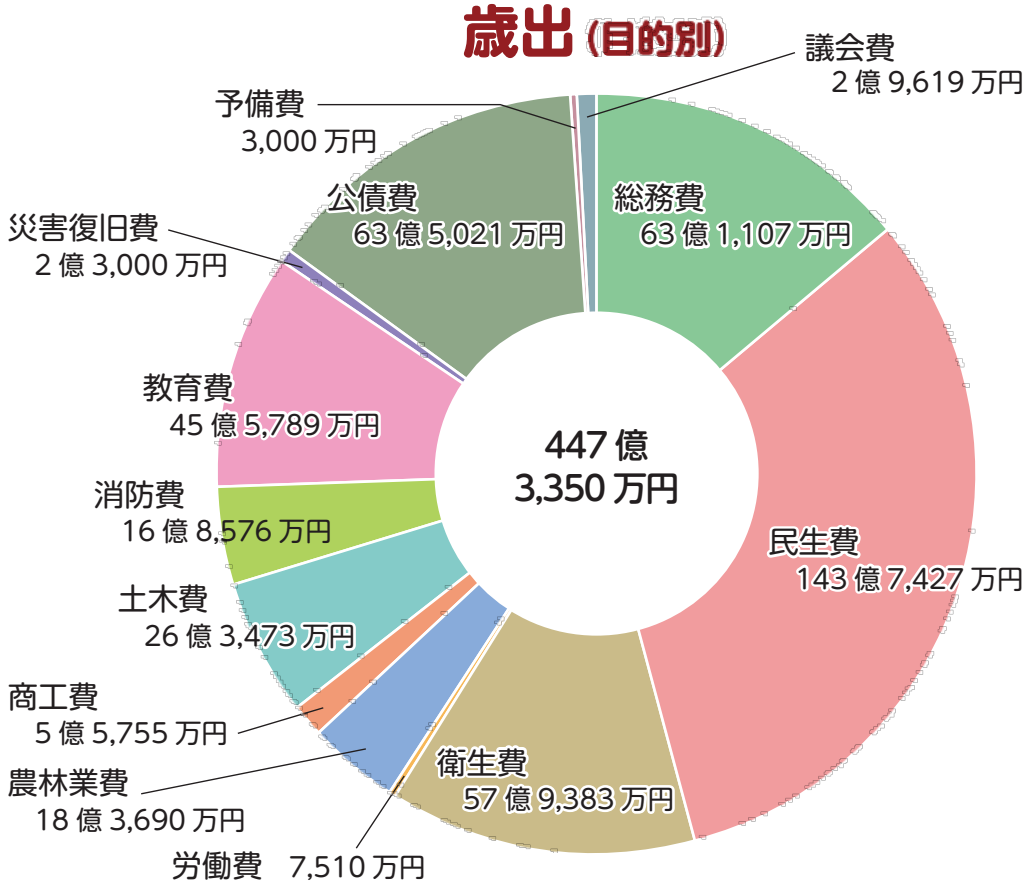
今年度の"予算"は、「伊賀流"元気・にぎわいづくり"予算」とし、中長期を見通した持続可能なまちづくりのため、「第2次伊賀市総合計画第2次再生計画」を進めながら、速やかに取り組む必要がある事業を重点化しています。一般会計では、昨年度と比較して6億157万円の減額となっています。

歳　入



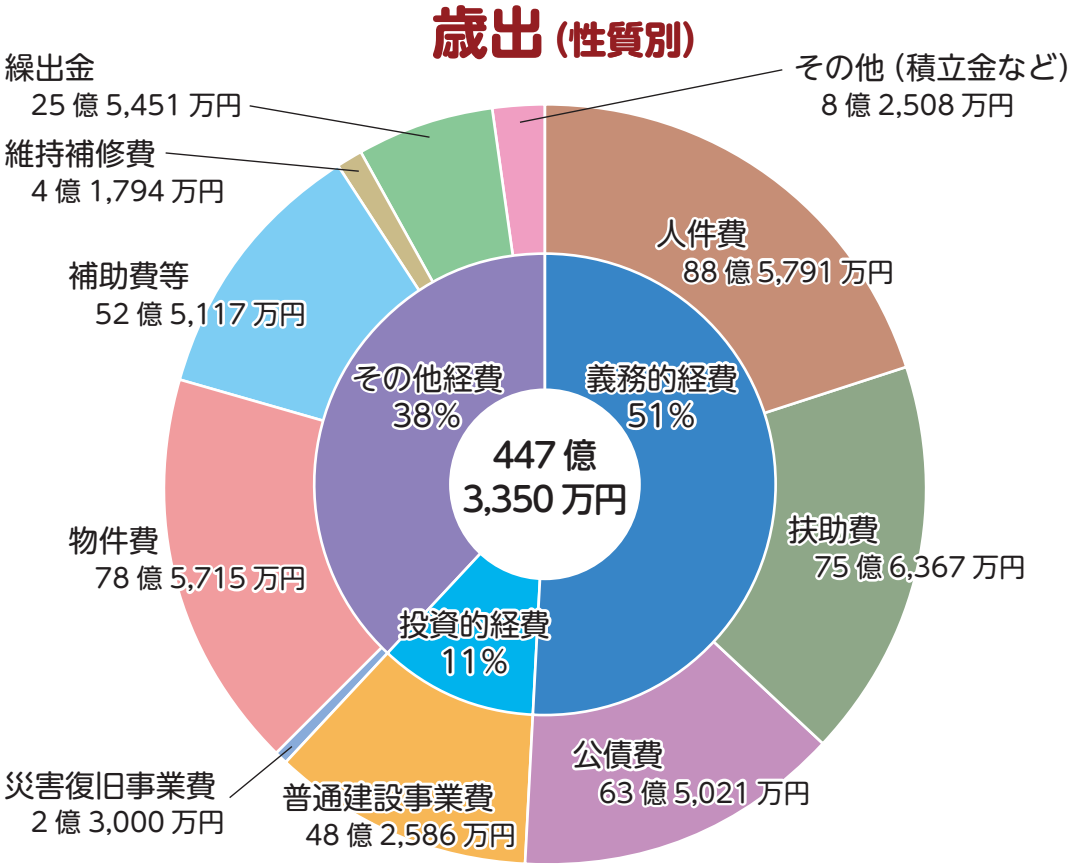
自主財源…地方公共団体が自主的に収入できる財源
依存財源…国や県からもらう交付金など

歳出（目的別）



＊3月市議会定例会で可決された平成31年度一般会計予算、補正予算第1号および第2号

歳出（性質別）



義務的経費…支出が法令で義務付けられている経費
投資的経費…道路・公園・学校・公営住宅の建設などに必要な経費

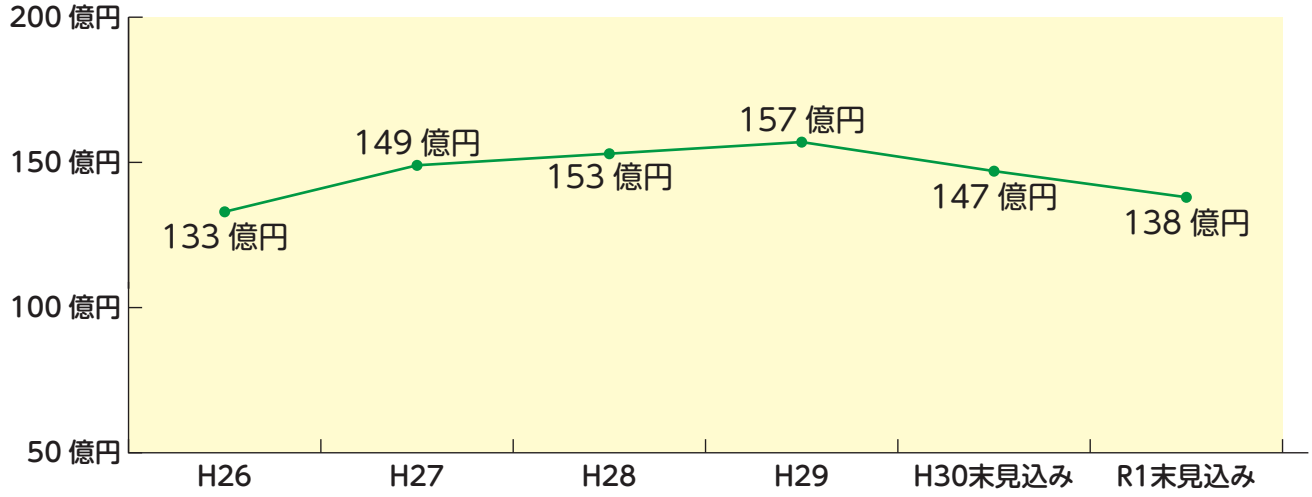
▶会計別内訳

会計名		予算額	伸率(%)
一般会計		447 億 3,350 万円	△ 1.3
特別会計	国民健康保険事業	98 億 1,839 万円	0.7
	(事業勘定)	97 億 1,868 万円	0.7
	(直営診療)	9,971 万円	0.4
	住宅新築資金等貸付	762 万円	△ 1.1
	駐車場事業	5,008 万円	4.8
	介護保険事業	107 億 7,527 万円	7.2
	サービスエリア	1,015 万円	△ 2.0
	後期高齢者医療	12 億 2,542 万円	△ 3.0
	小　計	218 億 8,693 万円	3.1

会計名		予算額	伸率(%)
企業会計	病院事業	52 億 9,105 万円	1.9
	水道事業	53 億 8,292 万円	2.3
	下水道事業	44 億 2,261 万円	1.2
	小　計	150 億 9,657 万円	1.8
財産区特別会計	島ヶ原財産区	2,769 万円	0.0
	大山田財産区	1,258 万円	0.0
	小　計	4,027 万円	0.0
合　計		817 億 5,727 万円	0.4

※予算書は通常千円単位で表すため、端数処理の関係で予算額と一致しないことがあります。

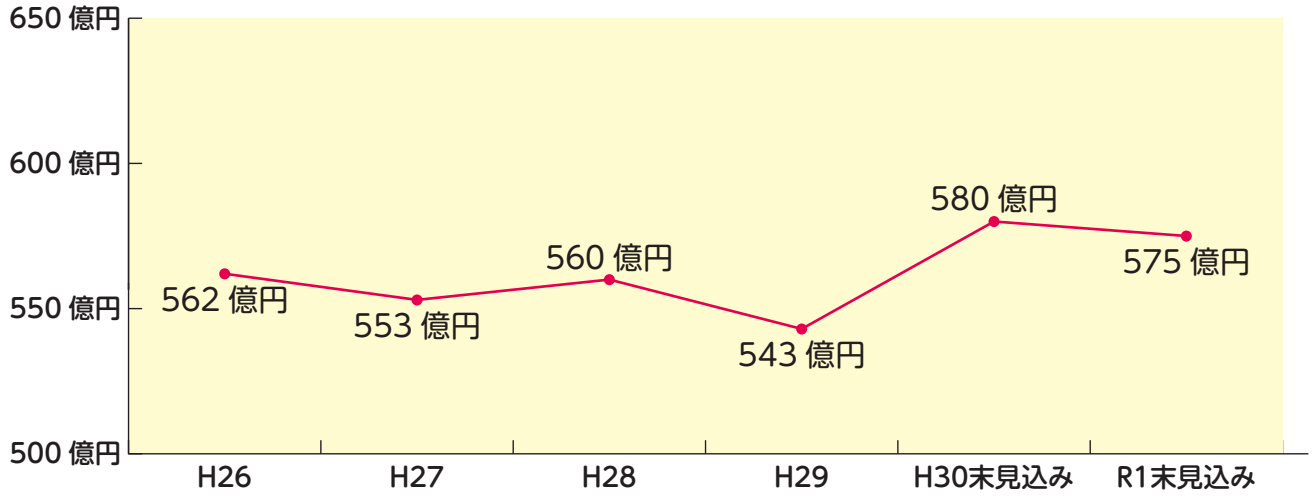
▶基金の残高



各事業を行うにあたり財源が不足しているため、市の貯金である基金から約 15 億 8,000 万円を取り崩す予定です。また、財政調整基金など約 6 億 5,200 万円を積み立てるため、今年度末の基金残高予定額は約 138 億円で、市民 1 人当たり約 15 万円となる見込みです。

※財政調整基金：大幅な税収の減少や、災害時などでの支出の増加に備えた積み立て

▶市債の残高



今年度は、約 54 億 7,000 万円の借り入れに対して返済額約 59 億 7,000 万円であるため、今年度末の市債残高予定額は約 575 億円で、市民 1 人当たり約 62 万円となる見込みです。

※グラフの金額は概算です。

今年度の主な事業

2～4ページに掲載した予算により、次のような事業を予定しています。

伊賀流“元気・にぎわいづくり”予算　まったなしの状況を改善

中長期を見通した持続可能なまちづくりのため、改善が“まったなし”となっている次の項目について、「ええやん！伊賀プロジェクト」や「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を進めつつ事業を重点化し、速やかに各種事業に取り組みます。

②災害対策の充実

自主防災組織活性化促進事業
103万円（総合危機管理課）
市内自主防災組織が行う自主防災活動へ補助金を交付し、災害時において機能的な活動ができるよう全体的な組織強化を行います。

防災ハザードマップ作成推進事業
277万円（総合危機管理課）
災害ハザード情報を地図に表したハザードマップを作成し、対象の市民に配布することにより防災啓発に努めます。

防災基盤整備事業
1,643万円（消防総務課）
119番通報時に通報者の位置を地図上に表示し、発生場所を特定する時間を短縮できる装置を導入し、救命率の向上を図ります。

①にぎわいの創出

空家等対策推進事業
1億995万円（空き家対策室）
空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、特定空家等への措置を行います。また、空家などを適切に管理し、利活用を促進するよう啓発を行います。

忍者市プロジェクト事業
3,098万円（観光戦略課）
「忍びの里伊賀甲賀忍者協議会」や「日本忍者協議会」などと連携し、「忍者市」である伊賀市ならではの観光誘客、情報発信に取り組みます。

③少子高齢化への対応

地域福祉施設整備事業
２億 1,647 万円（医療福祉政策課）
旧消防本部庁舎を改修し、地域福祉の機能と勤労者福祉の機能を併せた（仮称）伊賀市総合福祉会館を整備します。

利用者支援事業
672 万円（健康推進課）
母子保健コーディネーターを配置し、妊娠・出産から子育て期までの家庭の個別ニーズを把握し、必要なサービスを円滑に利用できるよう、個別支援計画を作成するとともに、情報提供や相談など、切れ目のない支援を行います。

⑤活力あるまちづくりへの次世代育成

住民自治協議会推進事業　１億 7,792 万円
（地域づくり推進課、各支所振興課）
伊賀市自治基本条例に基づき、各地域における住民自治協議会の運営および地域が主体となり取り組むまちづくり事業を支援するため、地域包括交付金を交付し、住民自治活動の推進を図ります。
また、今年度は、「キラっと輝け！地域応援補助金」を創設し、地域における課題解決や地域の特色を活かしたまちづくり活動など、住民自治協議会が地域まちづくり計画に沿って実施する事業を支援します。

地方創生推進事業
3,636 万円（総合政策課）
Ｕターン人材を育成するため市内高等学校と連携し「IGABITO（伊賀びと）育成ビジョン」に基づく育成コンテンツを実施します。また、伊賀市若者会議の活動を活発化させ地域住民が主体的に活動できる仕組みを構築します。

④未来を担うこどもの育成

小学校給食センター建設事業
13 億 4,748 万円（教育総務課）
令和２年度の小学校給食センター開設に向けて、小学校給食配送校配膳室の改修工事や、民間活力導入により整備する給食センター施設の引き渡しを受けます。

学力向上推進事業
846 万円（学校教育課）
学力アドバイザーの派遣、標準学力検査の実施などを行い、生徒の実態に即した授業改善やきめ細かい個別指導を実現します。
今年度より実用英語技能検定（英検）を受験する中学生に対して受験料の補助を行い、英語力の強化を図ります。

▲給食センターイメージ図

市職員の人事異動

4月1日付で人事異動を行いました。課長級以上の異動は、次のとおりです。
※（　）内は旧所属・役職

■部長級

▼産業振興部長（企画振興部次長）東　弘久

▼消防長（消防本部参事兼消防総務課長事務取扱）中森　宏悟

▼農業委員会事務局長（人権生活環境部理事［生活環境担当］《部長級》）高木　忠幸

■医療職

▼伊賀市立上野総合市民病院長（伊賀市立上野総合市民病院副院長［診療部門］）田中　光司

■次長級

▼危機管理監（産業振興部次長兼営業本部事務局長）前川　浩也

▼企画振興部次長［総合政策、広聴情報、地域づくり推進、交通政策担当］（上野支所長《参事級》兼地域振興総括監兼振興課長事務取扱）三枝　澄生

▼企画振興部次長［文化交流、スポーツ振興、国体推進担当］（企画振興部文化交流課長）滝川　博美

▼財務部次長（上下水道部次長兼経営企画課長事務取扱）藤山　善之

▼人権生活環境部人権政策監兼同和課長事務取扱（健康福祉部次長）中　ひとみ

▼人権生活環境部生活環境政策監（人権生活環境部人権政策監《参事級》兼同和課長事務取扱）前澤　和也

▼健康福祉部次長（健康福祉部保育幼稚園課長）中出　光美

▼産業振興部次長兼営業本部事務局長（産業振興部農林振興課長）堀　久仁寿

▼建設部次長［企画管理、道路河川、企業用地整備担当］（建設部企画管理課長）小西　康章

▼消防本部消防次長［総務担当］（危機管理監《参事級》）吉川　泉

▼消防本部消防次長［警防担当］兼中消防署長事務取扱（消防本部参事兼予防課長事務取扱）奥　進一

▼伊賀市立上野総合市民病院看護部長（伊賀市立上野総合市民病院看護部副看護部長）中井　より子

▼上野支所長兼地域振興総括監事務取扱兼振興課長事務取扱（農業委員会事務局長《次長級》）加藤　敦

▼伊賀支所長兼地域振興総括監事務取扱（阿山支所長兼地域振興総括監事務取扱）居附　秀樹

▼阿山支所長兼地域振興総括監事務取扱（建設部建築課長）川瀬　正司

▼大山田支所長兼地域振興総括監事務取扱（大山田支所振興課長）狩野　守正

▼上下水道部次長［事務担当］兼経営企画課長事務取扱（健康福祉部介護高齢福祉課長）中西　一樹

▼上下水道部次長［技術担当］兼水道施設課長事務取扱兼青山事業所長事務取扱（上下水道部水道施設課長）岸　剛毅

▼市議会事務局長（出納室長）川　孝子

■課長級

【総務部】

▼契約監理課長（財務部財政課副参事）松山　英稔

【企画振興部】

▼広聴情報課長（財務部収税課長）一路　勝巳

▼文化交流課長（青山支所振興課副参事）垣内　有美子

【財務部】

▼管財課長（企画振興部広聴情報課長）越村　憲一

▼**収税課長**（さくらリサイクルセンター所長兼不燃物処理場長）　**福永　賢治**

【人権生活環境部】

▼**市民生活課長**（健康福祉部こども未来課長）　**三根　久美子**

▼**市民生活課空き家対策室長**（財務部管財課主幹兼庁舎整備推進係長）　**森口　浩司**

▼**廃棄物対策課長兼さくらリサイクルセンター所長兼不燃物処理場長**（人権生活環境部廃棄物対策課長）　**西尾　育夫**

【健康福祉部】

▼**障がい福祉課長**（人権生活環境部市民生活課長）　**川口　敏幸**

▼**こども未来課長**（大山田支所住民福祉課長兼国民健康保険山田診療所長兼大山田子育て支援センター所長事務取扱）　**岡澤　勝彦**

▼**保育幼稚園課長**（教育委員会事務局教育総務課長）　**谷口　順一**

▼**介護高齢福祉課長**（阿山支所振興課長）　**藤林　宏通**

▼**地域包括支援センター相談支援室長**（健康福祉部障がい福祉課副参事）　**田中　稔美**

▼**保険年金課長**（財務部管財課長）　**前田　康人**

【産業振興部】

▼**農林振興課長**（産業振興部商工労働課長兼営業本部事務局次長）　**小林　康志**

▼**農村整備課長**（建設部道路河川課長）　**岩野　庄司**

▼**商工労働課長兼営業本部事務局次長**（健康福祉部医療福祉政策課主幹兼医療政策係長事務取扱）　**中矢　裕丈**

【建設部】

▼**企画管理課長**（建設部道路河川課副参事兼事業推進係長事務取扱）　**松尾　卓哉**

▼**道路河川課長**（産業振興部農村整備課長）　**山本　学**

▼**建築課長**（総務部契約監理課副参事）　**前川　浩哉**

【消防本部・署】

▼**消防総務課長**（消防本部消防救急課長）　**中森　範樹**

▼**予防課長**（中消防署長）　**山下　年史**

▼**消防救急課長**（消防本部消防救急課副参事兼救急救助係長事務取扱）　**林　浩己**

【出納室】

▼**出納室長**（上下水道部下水道課長）　**瀧川　司篤**

【支　所】

▼**伊賀支所振興課長**（健康福祉部保険年金課長）　**前川　一幸**

▼**阿山支所振興課長**（阿山支所住民福祉課長兼あやま子育て支援センター所長事務取扱）　**奥　幸子**

▼**阿山支所住民福祉課長兼あやま子育て支援センター所長事務取扱**（阿山支所住民福祉課副参事）　**井戸　可葉子**

▼**大山田支所振興課長**（寺田市民館長）　**杉野　寛**

▼**大山田支所住民福祉課長兼国民健康保険山田診療所長兼大山田子育て支援センター所長事務取扱**（健康福祉部地域包括支援センター相談支援室長）　**南　朋子**

▼**青山支所振興課長**（伊賀支所振興課長）　**稲森　真一**

【上野総合市民病院】

▼**伊賀市立上野総合市民病院看護部副看護部長**（伊賀市立上野総合市民病院看護部看護科副参事兼医療安全管理部感染防止対策室師長）　**前田　きよ美**

【上下水道部】

▼**営業課長**（健康福祉部障がい福祉課長）　**中井　芳子**

▼**下水道課長**（上下水道部下水道課副参事兼施設維持係長事務取扱）　**森中　徹**

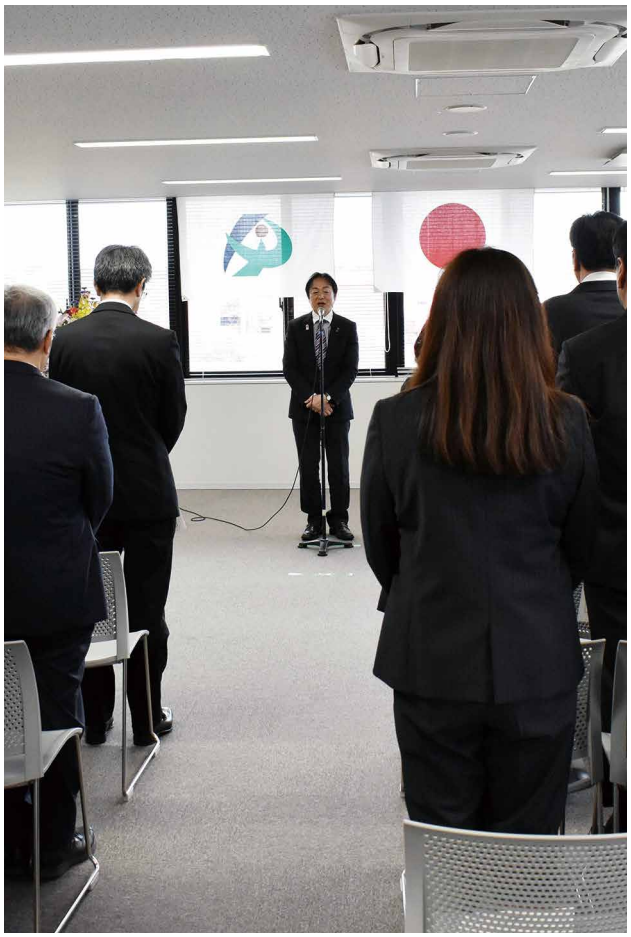
【教育委員会】

▼**教育総務課長**（教育委員会事務局教育総務課副参事）　**中　映人**

▼**いがっこ給食センター夢所長兼阿山給食センター所長**（八幡町市民館長兼しろなみ児童館長）　**福島　照光**

▼**阿山公民館長兼生涯学習課副参事兼上野図書館阿山分館長**（下郡市民館長）　**奥井　直司**

【問い合わせ】
人事課
☎22・9605　FAX22・9742
✉jinji@city.iga.lg.jp



「芭蕉翁献詠俳句・連句・絵手紙」を募集します

芭蕉翁の遺徳を偲び、献詠俳句などを募集します。

芭蕉翁献詠俳句

■一般・テーマの部

【募集作品】

○一般の部
季節は問いません。

○テーマの部
「朝」

【選　者】（敬称略　50音順）

○一般の部
有馬　朗人　　稲畑　汀子
茨木　和生　　宇多　喜代子
小澤　實　　鍵和田　釉子
黒田　杏子　　坂口　緑志
塩田　薮柑子　　棚山　波朗
西村　和子　　長谷川　櫂
星野　椿　　正木　ゆう子
三村　純也　　宮坂　静生
宮田　正和

○テーマの部
片山　由美子

【応募方法】

はがきの表面に、郵便番号・住所・氏名・電話番号を、裏面に希望選者名（テーマの部に投句の場合は「テーマの部」）・作品2句を記入してください。

※各部門10句まで投句できます。
※同じ句を複数の選者に投句できません。
※難読漢字、氏名にはふりがなをつけてください。

《はがきの記入例》

表面

〒518-0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
芭蕉翁献詠俳句係
郵便番号
住所
氏名・俳号（お持ちの人）
電話番号

裏面

選者名（　　）
一句目　○○○○○○○○○
二句目　○○○○○○○○○

【応募期限】

7月31日㈬必着

【応募先】

〒518・0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
「芭蕉翁献詠俳句」係

■英語俳句の部

【募集作品】

季節は問いません。

【選　者】（敬称略）

河原地　英武

【応募方法】

郵便番号・住所（日本以外の場合は国名から）・氏名・電話番号・Eメールアドレスを記入し、郵送またはEメールで送付してください。郵送の場合は、1枚に2句記入してください。

※10句まで投句できます。

【応募期限】

7月31日㈬必着

【応募先】

〒518・0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
「芭蕉翁献詠俳句　英語俳句の部」係
✉eigo@basho-bp.jp

■児童・生徒の部

【募集作品】　季節は問いません。

【選　者】

芭蕉翁献詠俳句児童・生徒の部選者

【応募方法】

はがきの表面に氏名と学校や保育所（園）の郵便番号・住所・電話番号・学校名または園名・学年を記入してください。氏名は漢字表記とします。

※個人で投句の場合は、現住所・電話番号を記入してください。
※2句1組で応募してください。
※2枚（4句）まで投句できます。
※氏名にはふりがなをつけてください。

【応募期限】

9月3日㈫必着

【応募先】

〒518・0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
「芭蕉翁献詠俳句　児童・生徒の部」係

芭蕉翁献詠連句

【募集作品】
作品形式は「半歌仙」で芭蕉の句を発句とした脇句。
※独吟は不可です。

【選　者】（敬称略　50音順）
北原　春屏　西田　青沙
林　転石　宮川　尚子

【応募方法】
所定の応募用紙（A4サイズ、コピー可）に作品、捌きの人の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、応募してください。
※応募用紙は（公財）芭蕉翁顕彰会のホームページからダウンロードできます。
※1連衆3巻以内とします。

【応募期限】
7月31日㈬必着

【応募先】
〒518・0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
「芭蕉翁献詠連句」係

芭蕉翁献詠絵手紙

【募集作品】
15㎝×10㎝（郵便はがきサイズ）の用紙を使用したもの
作品テーマ：「芭蕉さんに宛てた絵手紙」
※画材・彩色は自由です。

【選　者】
芭蕉翁献詠絵手紙選者

【応募方法】
郵便番号・住所・氏名・電話番号（学生は学校名・学年）を記入の上、応募してください。
※1人5点まで応募できます。

【応募期限】
9月3日㈫必着

【応募先】
〒518・0873
伊賀市上野丸之内117番地の13
「芭蕉翁献詠絵手紙」係

○特選者には賞状と副賞、入選者には賞状を送付します。
○特選者は、10月12日㈯に行う芭蕉祭式典で表彰します。
○特・入選者の作品集を作成し、販売します。
○応募作品は未発表の自作に限ります。
○類句類想句、二重投句は取り消しとします。
○選者の都合で選句ができない場合は選句の対象外とします。

○応募作品の発表や出版に関する著作権は主催者に帰属します。
○応募作品の訂正・返却・問い合わせには応じません。
○応募者の個人情報は、適正に管理します。
○特・入選者の住所（都道府県・市区町村名のみ）と氏名は、作品集・ホームページ・報道機関に公表します。

【問い合わせ】
○（公財）芭蕉翁顕彰会
☎21・4081　FAX51・6796
✉info@basho-bp.jp
http://www.basho-bp.jp
○文化交流課
☎22・9621　FAX22・9619
✉bunka@city.iga.lg.jp

◆ 楽しく演奏しませんか

芭蕉祭フェスティバルバンド参加者募集

【問い合わせ】文化交流課　☎ 22-9621　FAX 22-9619　✉ bunka@city.iga.lg.jp

【と　き】
10 月 12 日㈯　午前 9 時 25 分～ 11 時 30 分

【ところ】
上野公園　俳聖殿前広場

令和元年度（第 73 回）芭蕉祭式典の「芭蕉祭フェスティバルバンド」にボランティアで参加していただける人を募集します。

芭蕉祭は、伊賀市で生まれた俳聖松尾芭蕉の遺徳を偲び、毎年 10 月 12 日に開催しています。

現在吹奏楽の活動をしている人だけでなく、昔吹奏楽をしていたが現在活動の機会に巡り合えない人など、ぜひこの機会に楽器を演奏してみませんか。

【対象者】
楽器を所有していて、練習・式典に参加できる 18 歳以上の人（高校生を除く。）
※親子などで参加の場合は 18 歳未満でも可

【募集パート】
フルート・オーボエ・バスーン・クラリネット・サキソフォン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニューム・バスチューバ・パーカッション・コントラバス

【練習日】
6 月 14 日㈮
7 月 5 日㈮、26 日㈮
8 月 9 日㈮、23 日㈮
9 月 6 日㈮、28 日㈯
10月 6 日㈰

【練習時間】
①ウォーミングアップ　午後 7 時 30 分～ 8 時
②合奏練習　午後 8 時～ 9 時 30 分

【練習場所】
上野西小学校　多目的ホール
※ 9 月 28 日㈯、10 月 6 日㈰は練習時間・場所が異なります。
練習時間：①午後 7 時～ 7 時 30 分
②午後 7 時 30 分～ 9 時 30 分（午後 8 時～芭蕉祭市民合唱団との合同練習）
練習場所：9 月 28 日㈯　ハイトピア伊賀
5 階多目的大研修室
10 月 6 日㈰　上野東小学校体育館

【演奏曲】
「芭蕉さん」「芭蕉翁讃歌」「芭蕉」「奥の細道」など
※芭蕉祭フェスティバルバンドの演奏にあわせて、芭蕉祭子ども合唱団が「芭蕉さん」を斉唱、芭蕉祭市民合唱団が「芭蕉翁讃歌」「芭蕉」「奥の細道」を合唱します。

【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号・所有楽器名・楽器演奏経験を下記までお伝えください。
※勤務先への派遣依頼文書の発行を希望する場合はお申し出ください。

【申込先・問い合わせ】
〒 518-0873　伊賀市上野丸之内 117 番地の 13
芭蕉翁記念館内　伊賀市企画振興部文化交流課

◆ 自殺のリスクを下げる支援に取り組みます

「いのち支える　伊賀市自殺対策行動計画」を策定しました

【問い合わせ】 健康推進課　☎ 22-9653　FAX 22-9666　✉kenkousuishin@city.iga.lg.jp

すべての市民が、かけがえのない個人として尊重される「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現をめざして、地域ぐるみで自殺対策の取り組みを推進するため「いのち支える　伊賀市自殺対策行動計画」を策定しました。

いのちを支える伊賀市の自殺対策

自殺の背景には、過労や生活困窮、孤立などの社会的要因があります。さまざまな悩みや環境などが原因で追い詰められ、自殺以外の選択肢が考えられなくなるなど、危機的な状態にまで追い込まれてしまうことは「誰にでも起こり得る危機」です。

自殺につながるリスク要因を減らし、生きることを支える支援を増やすために、４つのカテゴリーについて、市民の皆さんとともに取り組みます。

▲自殺予防対策計画街頭啓発

自殺対策の取り組み

カテゴリー１
「知る・学ぶ」
～予防・啓発・知識の普及～

こころの不調やストレスに直面したときの対処方法を身につけることができるよう、正しい知識の普及を行います。

【実施事業】
街頭啓発や働く人を対象にしたメンタルヘルス研修など

カテゴリー２
「気づく」
～自殺対策を考える人材の育成～

こころの不調のサインに気づき、声をかけ、話を聴き、必要に応じて専門家につなぐことのできる人材を育成します。

【実施事業】
ゲートキーパー養成講座など

カテゴリー３
「支える」
～相談・支援～

地域における相談・支援体制の充実と、相談窓口情報などをわかりやすく発信します。

【実施事業】
産婦健康診査
各種相談事業など

カテゴリー４
「つなぐ・見守る」
～生きることの促進要因への支援・連携体制の強化～

多職種間で連携し、地域におけるネットワーク強化に努めます。

支援を必要とする人と支援者の居場所作り活動を支援します。

【実施事業】
認知症カフェなど

◆ 一緒にがん研究の明るい未来を支援しませんか

「生命（いのち）の駅伝」ランナーを募集します

【問い合わせ】 健康推進課　☎ 22-9653　FAX 22-9666　✉kenkousuishin@city.iga.lg.jp

がん研究の重要性を啓発し、がん研究に役立てるための募金箱を回収して走る「生命の駅伝」のランナーを募集します。

【と　き】 ５月 27 日㈪　午前９時出発
【ところ】 ハイトピア伊賀多目的広場
【行　程】 ハイトピア伊賀多目的広場から名張市立病院までの約 30km
【参加費】 1,000 円
【応募方法】 電話・来庁

※応募条件があります。詳しくはお問い合わせください。
【応募期間】 ５月７日㈫～ 20 日㈪
※土・日曜日を除く。
※応募期間中、市役所本庁舎ロビー、ハイトピア伊賀４階、上野総合市民病院に募金箱を設置します。
【応募先・問い合わせ】
上野丸之内 500 番地　ハイトピア伊賀４階
健康推進課

◆ ともに築こう　豊かな消費社会　～誰一人取り残さない 2019 ～

５月は消費者月間です

【問い合わせ】市民生活課　☎ 22-9638　FAX 22-9641　✉shimin@city.iga.lg.jp

消費生活相談窓口には日々たくさんの相談が寄せられます。近年、多様化する消費者トラブルへの警告がメディアなどでも多く取り上げられていますが、依然として被害は増えています。平成 30 年中の三重県内の特殊詐欺被害件数は 106 件、被害総額 3 億 8,460 万円でした。

「私は大丈夫」と思っていても、相手は巧みにあなたの懐に入りこんできます。消費者トラブルに巻き込まれないように、少しでも疑問や不安を感じた時は一度立ち止まって考えてください。周りの人に相談することも大切です。

■まだまだ多い特殊詐欺に注意！！

特殊詐欺：「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」の総称

お金に関する電話

例１）親族・警察官・弁護士などをかたって、被害者の示談金と称してお金を準備させる。

例２）市役所職員などをかたって、還付金受け取り方法として ATM での手続きを案内する。

対策

○一旦電話を切って、落ち着きましょう。

○ ATM で還付金は受け取れません。親族本人や家族、市役所に連絡をし、電話内容を確認しましょう。確認が取れるまで動いてはいけません。

請求手段が多様化する架空請求

例１）ハガキや封書で「料金未納分訴訟最終通知」などと記載され、「裁判取り下げ期日」が直近の日付になっている。

例２）メールや SMS(ショートメッセージサービス) で実在する業者をかたって未納料金などを請求する。

対策

○記載された問い合わせ先に連絡をしてはいけません。インターネットのページも開けてはいけません。

○直近に迫っている期日に惑わされないようにしましょう。

○少しでも不安に感じたら、家族や相談窓口に相談しましょう。

■新元号への改元に便乗した消費者トラブルに注意！！

例１）事業者団体や銀行などの金融機関を装った書類が届き、口座情報（暗証番号含む）など個人情報の記入、使用しているキャッシュカードを返送するよう記載されている。

例２）天皇陛下の御退位を記念した商品などの電話勧誘販売や送り付け商法。

対策

○金融機関がキャッシュカードの返送を求めたり、暗証番号を尋ねることはありません。

○勧誘販売を断る時は、「いりません」「購入しません」とハッキリ断りましょう。

○特定商取引法の電話勧誘販売に該当する場合、法律で定められた書面を受け取ってから 8 日以内であればクーリング・オフができます。

○注文していない商品が一方的に送りつけられた場合、代金を支払わず、受け取りを拒否しましょう。

■出前講座を行います

悪質商法やネット通販トラブルなど、消費者トラブルや被害を未然に防ぐために出前講座を実施しています。クイズや寸劇など参加型の講座で年間を通して行っています。ぜひご依頼ください。

■困ったときは市民生活課へ

消費生活に関するトラブルや悩みがある場合は、一人で抱え込まず、市民生活課にご相談ください。消費生活専門相談員や職員が相談に応じます。

【相談窓口】

伊賀市消費生活相談専用ダイヤル　☎ 22-9626

平日午前９時～午後４時

◆ 空き家を取得し、市内へ移住を考えている人へ

移住促進空き家取得費補助金

【問い合わせ】地域づくり推進課　☎ 22-9680　FAX 22-9694　✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

移住の促進と空き家の積極活用を図るため、市外から伊賀市に定住しようとする人が、市内の空き家を取得した際の費用の一部を補助します。

【対象者】

○空き家を取得した市外からの転入者で転入日から過去３年以内に伊賀市に住民登録がない人（取得日・転入日がいずれも、平成 28 年４月１日以降であること）

○取得した空き家に５年以上定住することを誓約する人

※この他にも補助を受けるための要件があります。詳しくは市ホームページにある募集要項をご覧ください。

【補助金額】

○空き家の取得にかかった経費（土地代金を除く。）の２分の１以内

※上限は 30 万円とし、1,000 円未満の金額は切り捨てます。

○２親等以内の親族（18 歳未満の子どもや孫など）と同居する場合と伊賀市空き家バンク制度*を利用する場合にそれぞれ５万円を加算します。

【申請方法】

空き家を取得後、１年以内に申請書に必要書類を添えて提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

【申請期間】

６月３日㈪～令和２年３月 10 日㈫

※予算の範囲内での補助となり、件数に限りがあります。

※市のその他の補助金と併せて申請が可能です。

※申請のための審査や必要書類などの説明を行いますので、必ず申請前にご相談ください。

【申請先】

地域づくり推進課

＊伊賀市空き家バンク制度については、市民生活課（☎ 22-9676　FAX 22-9641）へお問い合わせください。

◆ 工事をはじめる前に申請してください

合併処理浄化槽設置整備事業補助金

【問い合わせ】上下水道部下水道課　☎ 24-2137　FAX 24-2138　✉gesuidou@city.iga.lg.jp

公共用水域の水質保全と公衆衛生の向上のため、合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助します。

※次年度以降に補助金額などの制度見直しがあります。

【設置補助方針】

○補助対象の５人槽・７人槽・10 人槽は前年度と同額とします。

○補助採択は汚水処理未普及解消につながる汲み取り式と単独処理浄化槽を優先します。

○新設・転換を補助対象とし、合併処理浄化槽の設置替えは補助対象外とします。

【対象者】

市内在住で、対象区域内に合併処理浄化槽を設置しようとする人

※対象区域について詳しくはお問い合わせください。

※市外在住の人でも設置後に住所を伊賀市へ移す場合は対象となります。

【補助金額】

○５人槽：219,000 円

○７人槽：273,000 円

○ 10人槽：362,000 円

【申請方法】　合併処理浄化槽の工事着手の７日前までに、申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

※予算額に達し次第、受付を終了します。

【申請先】

〒 518-0131　伊賀市ゆめが丘七丁目４番地の４
上下水道部下水道課

◆「来たい・住みたい・住み続けたい“伊賀”」をめざして

結婚サポート事業を募集します

【問い合わせ】こども未来課　☎22-9654　FAX 22-9646　✉kodomo@city.iga.lg.jp

市では、若者が安心して住み、子どもを産み育てられる環境を充実させるため、出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまでを切れ目なく支援する取り組みを行っています。

そこで、出会い・結婚を支援する婚活パーティーなど、結婚支援活動を実施する団体などに対し、事業費用の一部を助成します。

【補助対象】

住民自治協議会・公益経済団体・市内に拠点を置く営利を目的としない団体などが実施する次のような結婚支援活動

○結婚相談を推進する事業
○結婚に関して集合的に出会いを創出する事業
○その他結婚活動を促進する事業
※補助金は１事業につき上限５万円です。
※補助件数は予算に定める範囲内とします。

【申請方法】

こども未来課・各支所住民福祉課にある補助金交付申請書に必要事項を記入し、事業計画書・資金計画書などを添付して持参してください。

※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

【申請先】

こども未来課

◆ 公立保育所（園）で働きませんか

臨時保育士・臨時看護師・臨時調理員募集

【問い合わせ】保育幼稚園課　☎22-9655　FAX 22-9646　✉hoyou@city.iga.lg.jp

市内の公立保育所（園）で勤務していただく臨時保育士・臨時看護師・臨時調理員を募集しています。

【募集人数】

それぞれ若干名

【応募資格】

○臨時保育士：保育士資格を持っている人
○臨時看護師：看護師免許を持っている人
○臨時調理員：調理師免許または栄養士免許を持っている人（免許なしでも可）

【勤務時間】

午前８時30分～午後５時15分（臨時保育士は早出・遅出あり）

【勤務場所】

市内の公立保育所（園）

【賃　　金】

○臨時保育士（常勤）：9,160円／日
○臨時看護師（正看）：9,535円／日
○臨時看護師（准看）：7,985円／日
○臨時調理員（免許あり）：7,750円／日
○臨時調理員（免許なし）：7,365円／日

【提出書類】

履歴書、それぞれの資格証または免許証の写し

【応募方法】

まずは電話でお問い合わせください。

【選考方法】

面接試験

※面接の日程は応募連絡時に調整します。

【応募期限】

７月31日㈬

【応募先】

保育幼稚園課

保育補助員も同時に募集しています。保育士資格を持っていない人でもご応募いただけます。詳しくはお問い合わせください。

◆ 一般廃棄物の収集・運搬などについて審査していただきます

一般廃棄物収集運搬等許可審査会委員募集

【問い合わせ】廃棄物対策課　☎20-1050　FAX 20-2575　✉haikibutsu@city.iga.lg.jp

【募集人数】　２人以内
【応募資格】　次の全てに当てはまる人
○市内在住で満 20 歳以上の人
○市議会議員・市職員でない人
○現在、市内で一般廃棄物の収集・運搬・処分・浄化槽清掃業を行っている事業所の職員または関係者でない人
【開催回数】　年３回程度
※原則、平日の昼間２～３時間程度
【任　期】　７月１日㈪～令和３年６月 30 日
【報　酬】　6,000 円／日　※市の規定に基づく。
【応募方法】　応募動機（800 字以内･様式自由）、住所･氏名（ふりがな）・生年月日・性別・電話番号・職業を記入の上、下記まで提出してください。
【選考方法】　作文審査
※結果は全員に通知します。提出書類は返却しません。
【応募期限】　６月７日㈮　午後５時必着
【応募先】
〒 518-1155　伊賀市治田 3547 番地の 13
さくらリサイクルセンター内
廃棄物対策課

◆ 住み慣れたまちでいつまでも安心して暮らすために

障がい者福祉計画策定委員募集

【問い合わせ】障がい福祉課　☎22-9657　FAX 22-9662　✉shougai@city.iga.lg.jp

【募集人数】　２人程度
【応募資格】　８月１日現在、満 20 歳以上 70 歳未満で市内在住・在勤・在学の人
【開催回数】　年６回程度
※原則、平日の昼間２時間程度
【任　期】　８月１日㈭～令和３年３月 31 日
【報　酬】　6,000 円／日　※市の規定に基づく。
【応募方法】　市民の観点から「伊賀市障がい者福祉計画について」と「策定委員への応募動機」を 1,000 字程度（様式自由）にまとめ、住所･氏名（ふりがな）･生年月日・性別・電話番号を記入の上、下記まで提出してください。
【選考方法】　作文審査
※性別・年齢構成などを考慮し選考します。
※結果は、６月上旬に通知します。
【応募期限】　５月 22 日㈬必着
【応募先】　障がい福祉課

◆ 図書館の運営に関してご意見をいただける人を募集します

図書館協議会委員募集

【問い合わせ】上野図書館　☎21-6868　FAX 21-8999　✉ueno-tosho@city.iga.lg.jp

【募集人数】　２人以内
【応募資格】　次の全てに当てはまる人
○市内在住で満 18 歳以上の人
○市議会議員・市職員でない人
【開催回数】　年２回程度
※原則、平日の昼間２時間程度
【任　期】　８月１日㈭～令和３年７月 31 日
【報　酬】　6,000 円 / 日　※市の規定に基づく。
【応募方法】　応募動機（800 字以内･様式自由）･住所･氏名（ふりがな）･生年月日･性別･電話番号を記入の上、下記まで提出してください。
【選考方法】作文審査
※結果は６月中旬に通知します。
【応募期限】５月 31 日㈮必着
【応募先】
〒 518-0873　伊賀市上野丸之内 40 番地の５
上野図書館

※申し込みの記載がないものは申し込み不要、料金の記載がないものは無料です。

お知らせ 軽自動車税の納税通知書をご確認ください

対象者に軽自動車税の納税通知書を発送しますので、納期限までに納付してください。

金融機関のほか、コンビニエンスストアでも納付できます。

【納期限】

5月31日㈮

【問い合わせ】

課税課

☎22-9613　FAX 22-9618

お知らせ 阿山支所・大山田支所などの移転

阿山支所・河合地区市民センター大山田支所は、7月1日㈪より下記へ移転します。

【移転先】

○阿山支所・河合地区市民センター：
阿山保健福祉センター内
（馬場1128番地1）

○大山田支所：
大山田福祉センター内
（平田656番地1）

なお、移転に伴い、阿山支所各課の電話番号を統合します。

○阿山支所振興課
☎43-1543

○阿山支所住民福祉課
☎43-0333

【問い合わせ】

○阿山支所振興課
☎43-1543　FAX 43-1679

○大山田支所振興課
☎47-1150　FAX 46-0135

お知らせ お詫びと訂正

広報いが市4月15日号14ページに掲載した「初心者狩猟免許取得講習会の実施について」の中で、開催場所の住所に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤）熊野市井田町371
正）熊野市井戸町371

【問い合わせ】　農林振興課
☎22-9714　☎22-9715

お知らせ 救急車の適正利用にご協力ください

平成30年の市内の救急件数は4,833件で、1日平均約13件、救急車が出動したことになります。

救急要請の中には、症状に緊急性がなくても、「どこの病院に行けばよいかわからない」「便利だから」と 救急車を呼ぶ人がいます。また、「平日休めない」「日中は用事がある」などの理由で、救急外来を夜間や休日に受診する人もいます。

救急件数が多くなると遠くの救急隊が出動する確率が高くなるため、現場への到着時間が遅れてしまい、救える命が救えなくなる恐れがあります。

受診可能な病院がわからない場合は、三重県救急医療情報センター（☎059-229-1199）に、判断に迷ったときは伊賀市救急健康相談ダイヤル24（☎0120-4199-22）に確認してください。

【問い合わせ】

消防本部消防救急課
☎24-9116　FAX 24-9111

お知らせ 解体などの工事をする前に

特定建設資材*を用いた建築物などの解体・新築・土木工事などで、一定規模の面積または金額以上のものは、「建設に係る資材の再資源化に関する法律（建設リサイクル法）」により、発注者または自主施工者に次のことが義務付けられています。

○建設資材廃棄物を基準に従って工事現場で分別（分別解体）し、特定建設資材廃棄物の再資源化を行う。

○分別解体などの計画などについて工事に着手する日の7日前までに届出を行う。

＊特定建設資材・・・コンクリート、コンクリートおよび鉄からなる建設資材、木材（繊維板などを含む）・アスファルトコンクリートをいう。

※その他、関係法令に基づき適正に作業を行う必要があるため、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】　都市計画課
☎22-9732　FAX 22-9734

伊賀市の人口・世帯数
（平成31年3月31日現在）
人口　91,682人
（男）44,972人
（女）46,710人
世帯数　40,439世帯

三重とこわか国体

開催まであと**878**日

デモンストレーションスポーツ普及隊募集中

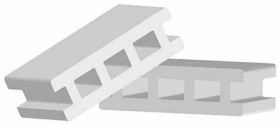
【問い合わせ】

国体推進課
☎43-9100　FAX 43-9102

お知らせ 建築物を適切に維持管理しましょう

建築基準法では、建築物（門・塀・設備を含む。）は、所有者・管理者・占有者が維持管理することと定められています。建築物は、老朽化により本来の機能や性能が低下し、放置すると思わぬ災害につながることがあります。

特に、補強コンクリートブロック造・組積造の塀の安全点検をしましょう。古いブロック塀は、建築基準法などの規定を満たしていないことがあります。災害を防止するために、日頃から建築物の状態を確認し、適切に維持管理しましょう。



【問い合わせ】

都市計画課
☎22-9732　FAX 22-9734

今月の納税

●納期限　5月31日（金）

納期限内に納めましょう
軽自動車税（全期）
※納税は便利な口座振替で
【問い合わせ】
収税課　☎22-9612

お知らせ 春の全国交通安全運動

【期　間】
5月11日㈯～20日㈪

【運動の重点】
○子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
○自転車の安全利用の推進
○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
○飲酒運転の根絶

◆5月20日㈪は交通事故ゼロをめざす日
一人ひとりの心がけで、交通事故をなくしましょう。

【問い合わせ】　市民生活課
☎22-9638　FAX 22-9641

催し 第24期 おおやまだ人権大学講座 in ライトピア

身近なところから差別撤廃に向けた啓発活動ができるよう、実践力の養成と自己啓発のために開講します。

【と　き】
○第1回：5月21日㈫
「部落問題について」
講師：木津川市役所
丸田　光昭さん
○第2回：8月20日㈫
「部落の歴史について」
講師：大阪市立大学　上杉　聰さん
○第3回：9月17日㈫
「人権教育について」
講師：大阪教育大学
土田　光子さん
○第4回：10月29日㈫
「人権について」
講師：近畿大学　北口　末広さん
○第5回：12月10日㈫
「人権啓発について」
講師：近畿大学　奥田　均さん
※全て午後7時30分～9時

【ところ】
ライトピアおおやまだ　ホール

【問い合わせ】
ライトピアおおやまだ
☎47-1160　FAX 47-1162

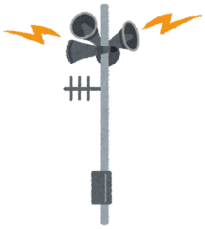
伊賀の"いいね!"がいっぱい
facebook
伊賀市 公式
フェイスブックページ
2次元コード▶

お知らせ 防災行政無線の試験放送

「全国瞬時警報システム（Jアラート）」の訓練のため、市内一斉に試験放送をします。

【と　き】
5月15日㈬　午前11時

【放送内容】
チャイムのあとに次の音声が流れます。
「これはJアラートのテストです。」×3
「こちらは広報伊賀です。」



【問い合わせ】
総合危機管理課
☎22-9640　FAX 24-0444

お知らせ 本人通知制度 登録有効期間廃止

本人通知の登録有効期間は、申請を受け付けた日の翌日から3年間でしたが、登録者の更新手続きの負担軽減のため、登録有効期間を廃止しました。これにより登録更新手続きが不要になります。

なお、登録をした内容に変更が生じたとき、または登録を廃止しようとするときは、本人通知制度事前登録（変更・廃止）届出書を提出してください。

【問い合わせ】
戸籍住民課
☎22-9645　FAX 22-9643

お知らせ 体育施設の廃止

青山北部公園運動施設は、阿保地区市民センターを含めた複合施設の建設を進めるため10月1日をもって閉鎖します。

今後は、近隣の学校体育館をご利用ください。

【近隣の体育施設・学校体育館】
○伊賀市民体育館　☎24-8616
○青山小学校　☎52-0040
○神戸小学校　☎38-1004
○依那古小学校　☎37-0302
○青山中学校　☎52-1000
○上野南中学校　☎36-9080
※利用できる種目については、各施設にご確認ください。

【問い合わせ】
スポーツ振興課
☎22-9635　FAX 22-9694

お知らせ 浄化槽を設置している皆さんへ

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を処理する施設で、浄化槽法で次のことが義務づけられています。
○保守点検（浄化槽の機能が良好な状態で維持されているかを確認する点検）⇒20人槽までの浄化槽は年3～4回の実施
○清掃（槽内にたまった汚泥の引き出し・機器類の洗浄・清掃を行う作業）⇒年1回以上の実施
○法定検査【定期検査：11条検査】（浄化槽が正常に機能しているか総合的に判断する検査）⇒年1回の点検
※法定検査は、県知事の指定を受けた（一財）三重県水質検査センターが実施します。同センターから対象となる各家庭へ受検案内をお送りします。

【問い合わせ】
○（一財）三重県水質検査センター
☎059-213-0707
○上下水道部下水道課
☎24-2137　FAX 24-2138

お知らせ 5月は活動資金募集月間です

日本赤十字社は、皆さんからの資金によって支えられ、県内では次のような活動をしています。
○災害発生時の罹災者への支援活動
○健康で安全に生活するための救急法や防災などの各種講演会の開催
○献血の受付・血液の24時間医療機関配送　など

◆平成30年度伊賀市地区活動資金受入額　9,760,626円
日本赤十字社三重県支部へ全額送金しました。

【問い合わせ】　医療福祉政策課
☎26-3940　FAX 22-9673

「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】　障がい福祉課
☎22-9657　FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

募集 ウェルカムベビー教室

【と　き】
6月1日㈯
午前10時～正午
【ところ】
ハイトピア伊賀　4階多目的室
【内　容】
妊婦体験（家族対象）・沐浴体験・情報交換会・妊婦相談・育児相談など

【対象者】
妊婦とその家族
【持ち物】
母子健康手帳
【定　員】
15組　※先着順
【申込方法】
妊婦の住所・氏名・電話番号・出産予定日・同伴者の有無を下記までお伝えください
【申込受付開始日】
5月7日㈫
【申込先・問い合わせ】
上野丸之内500番地
ハイトピア伊賀4階
健康推進課
☎22-9653　FAX 22-9666

募集 ゆめが丘浄水場見学会

6月1日から7日までの水道週間にあわせて、水道施設見学会を開催します。
【と　き】
6月1日㈯
午後1時30分～2時30分
【ところ】
ゆめが丘浄水場
【内　容】
浄水工程の見学・浄水処理の模擬実験など
【定　員】
20人程度　※先着順
【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号をファックス・Eメール・郵便で下記まで申し込んでください
【申込期間】
5月8日㈬～24日㈮
【申込先・問い合わせ】
〒518-0131
伊賀市ゆめが丘七丁目4番地の4
伊賀市上下水道部経営企画課
☎24-0001　FAX 24-0006
✉keiei@city.iga.lg.jp

催し 第1回おはなし広場

【と　き】
5月30日㈭
午前10時30分～11時
【ところ】
青山公民館図書室
【内　容】
「楽しいおはなしがやってくる♪」
おはなしボランティア“どよっこクラブ”による楽しいおはなし会です。おはなし・エプロンシアター・手遊びをします。
【問い合わせ】
青山公民館
☎52-1110　FAX 52-1211

催し 認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。
【と　き】
5月28日㈫
午後1時30分～4時
【ところ】
名張市役所　会議室304
（名張市鴻之台1番町1番地）
【料　金】
200円（認知症の人は無料。家族の会会員は100円。）
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください
【問い合わせ】
地域包括支援センター
南部サテライト
☎52-2715　FAX 52-2281

「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。
【問い合わせ】　障がい福祉課
☎22-9657　FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

催し いがまち同和教育研究会 総会・研修会

【と　き】
5月24日㈮
午後7時30分～
（受付：午後7時～）
【ところ】
いがまち公民館ホール
【内　容】
○総会
○スマートフォン問題に関する研修会
【問い合わせ】
伊賀支所振興課
☎45-9108　FAX 45-9120

催し 人権パネル展

◆寺田市民館「じんけん」パネル展「ハンセン病を知る」
【と　き】
5月7日㈫～30日㈭
午前9時～午後5時
※土・日曜日を除く。
【ところ】
寺田教育集会所　第1学習室
【問い合わせ】
寺田市民館
☎FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展「LGBTってなに？」
【と　き】
5月7日㈫～23日㈭
午前9時～午後5時
※土・日曜日を除く。
※9日㈭・16日㈭は午後7時30分まで延長
※11日㈯は午前9時～午後3時30分
【ところ】
いがまち人権センター
【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎45-4482　FAX 45-9130

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組（ウィークリー伊賀市・文字放送）について、ご意見・ご要望をお聞かせください。
【問い合わせ】　広聴情報課
☎22-9636　FAX 22-9617
✉kouchoujouhou@city.iga.lg.jp

募集 離乳食教室

【と　き】
5月21日㈫
午後1時30分～3時30分
【ところ】
ハイトピア伊賀　4階多目的室
【内　容】
離乳食後期（3回食）の話・離乳食の調理と試食
【定　員】
20人　※先着順
【持ち物】
母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど
【申込方法】
住所・子どもの氏名・生年月日・参加する保護者の氏名・電話番号・託児希望の有無を下記までお伝えください。
【申込受付開始日】
5月7日㈫
【申込先・問い合わせ】
上野丸之内500番地
ハイトピア伊賀4階
健康推進課
☎22-9653　FAX 22-9666

募集 伊賀市消防団女性消防団員

大切な人・まちを守る活動をしてみませんか。近年、全国の消防団の活動では、主婦・働いている人などの女性が大勢活躍しています。入団を希望する人はお問い合わせください。
【主な活動】
○防火防災に関する広報、啓発活動
○地域住民への応急手当指導
○消防団が行う主要行事への参加
【入団資格】
市内在住で満18歳以上の女性
【処遇】
年報酬･出動手当、公務災害補償、退職報償金など
【問い合わせ】
消防本部消防救急課
☎24-9115　FAX 24-9111

募集 全国一斉あそびの日

～にんじゃの国のミニ運動会～
【と　き】
5月19日㈰
午前9時30分～11時30分
【ところ】
大山田小学校体育館
【内　容】
ちびっこ忍者の修行
【対象者】
4歳以上の子どもと保護者
※小学校3年生以上は、子どものみでも参加できますが、送迎をお願いします。
【定　員】
70人　※先着順
【参加費】
100円／人（4歳以上）
【持ち物】
屋内シューズ、水筒、タオル等
【申込方法】
住所・氏名・学校または保育園などの名称・電話番号・イベント名を下記までお伝えください。
【申込期限】
5月15日㈬　午後4時
【申込先・問い合わせ】
伊賀市レクリエーション協会事務局（スポーツ振興課内）
☎22-9635　FAX 22-9694
✉sports@city.iga.lg.jp

行政情報番組「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。
ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。
番組表は、各支所（上野支所を除く。）・各子育て支援センターで配布しているほか、右の2次元コードからもご確認いただけます。
2次元コード▶

募集 河川愛護モニター

日常生活を通じて、河川に関して気づいたことなどを月1回程度レポートにまとめ提出していただきます。
【募集人数】
若干名
【任期期間】
7月1日㈪～令和2年6月30日
【対象河川】
○木津川大内橋～岩倉大橋下流
○服部川服部橋～木津川合流
○柘植川山神橋～服部川合流
【応募資格】
対象河川の付近にお住まいの20歳以上の人
【謝礼月額】
4,000円程度
【応募方法】
応募用紙に記入の上、郵送またはファックスで下記まで提出してください。
※詳しくは木津川上流河川事務所のホームページをご覧ください。
【応募期限】
5月31日㈮必着
【応募先・問い合わせ】
〒518-0723　名張市木屋町812-1
木津川上流河川事務所　管理課
☎63-1611　FAX 64-9070
【問い合わせ】　企画管理課
☎22-9723　FAX 22-9724

募集 中学生のメッセージ2019

中学生が感じていることや考えていることを社会に訴えることで、青少年が社会との関わりを考え、また青少年に対する社会の理解・関心を深めるために実施します。詳しくは、各中学校・本庁舎総合受付・各支所振興課・各公民館・各地区市民センターなどにある募集チラシをご覧ください。
【応募期限】
5月31日㈮
※応募者全員に参加賞があります。
◆最終審査会
【と　き】
8月31日㈯　午後1時～
【ところ】
亀山市文化会館
（亀山市東御幸町63番地）
【問い合わせ】
伊賀市青少年育成市民連絡会議事務局（生涯学習課内）
☎22-9679　FAX 22-9692

電気と地震の不思議を体験

第19回こども大学（3月27日）

ゆめテクノ伊賀で、「水に入れると光るカップを作ろう！」と「なぜ、地震が起こるのか？」と題してこども大学が開かれました。

子どもたちは身の回りのもので電気を通すものは何かについて、実験を通して学び、水を入れると光るカップを作りました。また、地震の仕組みを聞き、家の模型を使って耐震の大切さを学びました。そのあと、起震車に乗り南海トラフ地震を想定した揺れを体験しました。この日は58人の子どもが参加し、科学の魅力に触れました。

▶スタッフに手伝ってもらいながら光るカップを完成させました。

◀起震車に乗って、地震が起きた時の対処法を学びました。

◀岡本市長がかがり火から採火しました。

▶俳聖の火はそれぞれの記念事業へ届けられます。

奥の細道の旅に思いをはせて

俳聖の火　採火式（4月3日）

上野天神宮で、俳聖の火の採火式が行われました。

2019年は芭蕉さんの奥の細道の旅から330年の節目の年であることを記念して、奥の細道や芭蕉さんにゆかりのある33の自治体が記念事業を行います。

そこに記念事業のシンボルとなる炎「俳聖の火」を届けるため、芭蕉さんが手がけた最初の句集「貝おほひ」を奉納した上野天神宮でその火が採火されました。

今回採火された俳聖の火は、伊賀市は10月12日開催予定の「芭蕉祭」に登場します。

シロアリ駆除キャンペーン

限定30棟 6/30まで

1階床面積18坪を特別価格にて防蟻工事を実施いたします!!

※18坪を超える場合は、1坪/6,500円(税別)ずつ追加となります。
※キャンペーン価格は、レギュラー施工に限ります。

通常価格 117,000円(税別)のところ

76,000円(税別)

住まいに安心・快適を NUC Group 株式会社N·U·Cグループ 中部白蟻研究所®

〒510-0208 鈴鹿市鈴鹿ハイツ1-25 営業時間 8:00～18:00 三重県全域対応します！

まずは、お気軽にお電話ください。 イヤナムシナシ 0120-187647

お申込みの際に「広報いが市を見た」と必ずお伝え下さい。

有料広告を募集します

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】毎号約36，000部

【掲載料】1枠：2万円（縦5㎝×横9㎝）

【申込期限】発行日2カ月前

【問い合わせ】☎22・9636

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

満開の桜を描きました

絵画教室「さくらを描こう」（4月6日）

岩倉峡公園で、画家の松永伸さんと元美術教諭の前田和子さんの指導のもと、絵画教室「さくらを描こう」を開きました。

公園内にはしだれ桜やソメイヨシノなどの桜があり、子どもたちは水彩絵の具やクレヨンなどを使って、思い思いの桜の絵を描きました。

この日は、市内の園児から小学生までの10人が参加し、色とりどりの桜の絵を完成させました。

▶満開の桜を楽しみながら絵を描き上げました。

◀講師に最後の仕上げを手伝ってもらいました。

小・中学生のためのコラムです

本紙24ページの「ALLY」について、わかりやすく解説します。

こども広場「ALLYになろう！」

Q あなたの性別は？

「自分は男だよ」「女の子だよ」と、すぐ答えられるかもしれません。でも、心の性別と体の性別が違うと感じる人がいることを知っていますか？ もし自分がそうだったら、家や学校でどんなことで困るか一度考えてみましょう。例えば、トイレは男女どちらに入ればいいのか悩むかもしれません。

Q 好きな人はいますか？

好きになる人の性別は、自分にとって異性だと思っている人が多いのではないでしょうか。友だちにも「彼氏できた？」「彼女いる？」と聞いたことがあるかもしれません。でも、好きになるのが同性の人も、性別が関係ない人もいます。

Q 性的マイノリティって？

自分の体の性別に違和感があったり、好きになるのが異性ではなかったりすると、「大多数の人とは違う」ということで「性的マイノリティ（少数者）」といわれますが、最近の調査や研究では、30人学級に2人くらいいるといわれています。そんなに「少数」ではないですね。

Q ALLYって？

今まで「普通」だと思ってきたことが当てはまらないからといって、攻撃的・差別的な言葉を使う人がいますが、皆さんにはぜひ「ALLY」になってほしいと思います。ALLYとは、性別や恋愛対象は人それぞれだと理解していて、性的マイノリティを応援する人のことです。ALLYが増えると、性的マイノリティだけではなく、みんなが暮らしやすい社会になっていきます。

【問い合わせ】人権政策課
☎22・9683 FAX22・9684

◆ 多様性を尊重するまちづくりをめざして

LGBT をもっと知ろう！

【問い合わせ】人権政策課　☎ 22-9683　FAX 22-9684　✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

今まで一般的と考えられてきた性のあり方に当てはまらない人を性的マイノリティといい、レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（からだと心の性が一致しない人）の頭文字をとった「LGBT」という言葉が、性的マイノリティの総称として使われています。

市では、LGBT 当事者を支援するため、「伊賀市パートナーシップ宣誓制度」を 2016（平成 28）年 4 月に開始し、これまで 5 組の同性カップルへ宣誓受領証の交付を行いました。また、「LGBT を応援する人」を示す「ALLY（アライ）マーク」を公共施設などに掲示するなど、啓発活動や当事者支援を「ALLY の取り組み」として実施しています。

しかし、誤解や偏見がまだ多く残る中で、自身の性のあり方や抱えている悩みを周囲に言えず、生きづらいと感じている当事者が市内にもたくさんいます。

多様性を尊重しあい、すべての人がいきいきと暮らすまちをめざし、啓発資料や ALLY シールを配布しているほか、講師の派遣も行っています。お気軽にお問い合わせください。

▲ 2 月に開催した市民人権講座の様子

◆ 個人住民税の納税は特別徴収で

市・県民税「特別徴収」の納税通知書を発送します

【問い合わせ】課税課　☎ 22-9613　FAX 22-9618　✉kazei@city.iga.lg.jp

事業所などに勤務している人の個人住民税（市・県民税）は、所得税と同様に原則、事業主が給与から徴収した上で、従業員に代わって市町村に納入していただくことになっています。

パートやアルバイトなどの人も原則、特別徴収（給与天引き）です。特別徴収されていない場合は、事業主に確認してください。

■従業員のメリット

○金融機関などで納税していただく手間を省くことができます。

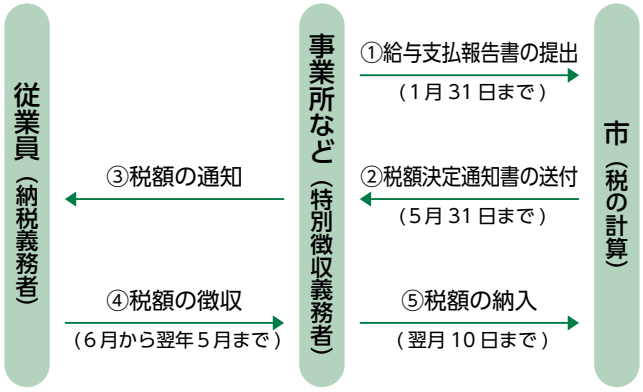
○普通徴収の納期が原則年 4 回であるのに対し、特別徴収は年 12 回（6 月から翌年 5 月まで）のため、1 回あたりの負担が少なく済みます。

■事業所などのメリット

○所得税のように、税額の計算や年末調整の必要がありません。

○従業員が常時 10 人未満の場合は、市長の承認を受け、年 12 回の納期を年 2 回とすることができます。

■特別徴収による納税のしくみ



※事業所などへの税額決定通知書の送付は、5 月中旬を予定しています。事業主の皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ】

○課税課

○三重県総務部税収確保課
☎ 059-224-2131

芭蕉翁記念館だより

今年のゴールデンウィークは10連休。この大型連休を機に、ちょっと遠くまで旅行したくなりますね。芭蕉さんは、約5カ月にも渡る旅をしてまとめた『奥の細道』の中で、次のような5月の句を詠んでいます。

あやめ草足に結ん草鞋の緒

「あやめ草」とは、5月5日の端午の節句で魔除けとして使われた菖蒲のことです。芭蕉さんは「旅する身ゆえ、端午の節句の菖蒲は足元の草鞋の緒に結ぶとしよう。」と詠みました。

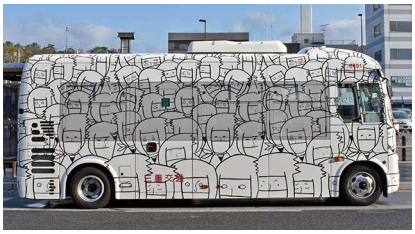
◆「芭蕉と花」展　6月30日㈰まで
ギャラリートーク
5月26日㈰、6月15日㈯　午後1時30分～

【問い合わせ】
○文化交流課　☎22-9621　FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館　☎21-2219

公共交通を利用しましょう

「まるごと忍者のラッピングバス」運行開始！

上野コミュニティバス「しらさぎ」は、4月から忍者ラッピングバスの運行を開始しました。これは、「しらさぎ」専用車両2台のうち1台の車両更新に合わせて伊賀流忍術発祥の地をＰＲし、バスとまちの活性化を図ることが目的です。



昨年度にデザインを募集したところ、市内外から25作品の応募があり、デザイン選考審査会で決定しました。そして、4月1日㈪に、まちが賑わい、多くの人にバスを利用してほしいという期待を込めて、ハイトピア伊賀多目的広場前で出発式を行いました。

「まるごと忍者のラッピングバス」を、見て楽しみ、乗って出かけましょう。

【問い合わせ】
交通政策課　☎22-9663　FAX 22-9694

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

「平成から新たな時代へ」　－上下水道部営業課－

30年余り続いた「平成」の時代が幕を閉じ、新たな時代を迎えました。

「昭和」の時代には、第2次世界大戦で多くの命が奪われ、平和な世界を築くためには人権の保護とその促進が不可欠であることに世界が気づきました。そのため「世界人権宣言」が国連で採択され、世界中でさまざまな取り組みが進められました。

日本では日本国憲法が誕生し、基本的人権が明文化され、今日の日本における人権の礎ができました。

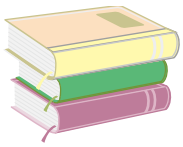
日本国憲法が誕生し約40年が経過した平成の時代に入り、さまざまな人権課題に気づき、法制化されるなど、取り組みが進められてきました。その一部を紹介すると、児童の権利擁護を目的とした「児童虐待防止法」、男女間の均等な雇用機会、待遇の確保を目的とした「男女雇用機会均等法」、差別を解消するための3法である「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」、「部落差別解消推進法」など、人権に関する多くの法律が施行されました。これらの法律を見ると、平成という時代ではあらゆる属性の人に配慮されるようになってきたと感じます。

しかし、本当に人権が尊重される国・市町村・地域・職場・家庭になったのでしょうか。答えは完全になっていないというのが正しいかもしれません。私たちの心の中には潜在的に差別意識が存在していて、その解消には私たち一人ひとりが正しく学習し、理解することが必要だと思います。

法律が差別をなくしてくれるのではありません。私たち一人ひとりが差別をなくすための意識・行動が必要であることを認識し、新たな時代をあらゆる人の人権が尊重される時代にしていきたいですね。

■ご意見などは人権政策課 ☎22-9683　FAX 22-9684　✉jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館だより



《問い合わせ》
上野図書館　☎21-6868　FAX 21-8999
いがまち図書室（いがまち公民館内）　☎45-9122
島ヶ原図書室（島ヶ原会館内）　☎59-2291
阿山図書室（あやま文化センター内）　☎43-0154
大山田図書室（大山田公民館内）　☎47-1175
青山図書室（青山公民館内）　☎52-1110

今月の新着図書

一般書

『南極ではたらく　かあちゃん、調理隊員になる』
渡貫　淳子／著

普通の主婦が、一念発起して南極地域観測隊の調理隊員に！天かすを混ぜ込んだ「悪魔のおにぎり」を生み出した著者が、南極での暮らしと料理について語ります。

児童書

『あなただけの人生をどう生きるか』
渡辺　和子／著

2012 年に出版された『置かれた場所で咲きなさい』がベストセラーとなった修道者・渡辺和子さん。彼女が大学学長時代に学生たちに向けて語った講演を精選し収録した一冊です。

■一般書
『死ぬまでに観ておきたい世界の写真1001』
ポール･ロウ／編
『声優道』　声優グランプリ編集部／編
『人生100年時代を元気に楽しむための還暦筋トレ』
坂詰　真二／著

■児童書
『岩石・宝石ビジュアル図鑑』
産業技術総合研究所地質標本館／監修
『いきもの寿命ずかん』　新宅　広二／著
『マレスケの虹』　森川　成美／作

■絵本
『おんせんたまご』　中尾　昌稔／文、河本　徹朗／絵
『でこぼこホットケーキ』
よしだ　あつこ／作、川副　真佑実／絵
『おならくん』
ゾーイ･フォスター･ブレイク／作、アダム･ニッケル／絵

図書館（室）からのお知らせ

図書館システム入替作業に伴う休館のお知らせ

市内の図書館は毎年５月に特別図書整理のため休館していますが、今年はシステム入替作業のため６月に休館します。５月は通常開館します。

【休館期間】
上野図書館：
６月10日㈪～７月１日㈪
いがまち・島ヶ原・阿山・大山田・青山図書室：
６月19日㈬～７月１日㈪

全館７月２日㈫より開館します。ご迷惑をおかけしますがご理解をよろしくお願いします。

５月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
（30 分～１時間程度）

と　き		ところ	催物（読み手）
９日㈭	10：30～	上野図書館	えほんのひろば（ちいさなねこ）
11日㈯	10：30～	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）
	10：30～	上野図書館	おはなしの会
14日㈫	11：30～	青山図書室	おとなカフェ（おとな対象）
15日㈬	10：30～	上野図書館	えほんの森（よもよも）
17日㈮	10：00～	いがまち図書室	絵本の時間（お話の国アリス）
19日㈰	10：30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと＆はあと）
21日㈫	10：30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日㈬	10：30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日㈯	10：30～	上野図書館	おはなしの会
30日㈭	10：30～	青山図書室	おはなしなあに？
6月4日㈫	10：30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと＆はあと）
6月5日㈬	10：30～	青山子育て支援センター	あかちゃんこんにちは（どよっこクラブ）

5月の二次救急実施病院

⊙各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
＊小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 名張	6 岡波	7 名張	8 岡波・名張	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波・名張	16 名張	17 上野	18 名張
19 名張	20 岡波	21 名張	22 岡波・名張	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波・名張	30 名張	31 上野	

≪実施時間帯≫ 平日：午後５時～翌日午前８時45分
土・日・祝日：午前８時45分～翌日午前８時45分

≪実施時間帯（岡波総合病院）**≫**
月曜日：午後5時～翌日午前9時　水曜日：午後5時～翌日午前8時45分　日曜日：午前９時～翌日午前８時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。
【上野総合市民病院（☎24-1111）】
【名張市立病院（☎61-1100）】
【岡波総合病院（☎21-3135）】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。
※二次救急（重症）の人が対象です。

⊙伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。
※通話料・相談料は無料です。

⊙伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科
【所在地】 上野桑町1615番地　☎22-9990
【診療時間】 月～土曜日：午後８時～11時
日曜日・祝日：午前９時～正午・午後２時～５時・午後８時～11時
※受付は、診療終了時刻の30分前までにお願いします。
◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、**救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）**へお問い合わせください。

情報交流ひろば

となりまち　いが・ごうか・かめやま

甲賀市

～田んぼに「タボくん」を描こう～
うしかい田んぼアート

田んぼアート完成イメージ

田んぼアートで、音楽イベント「イナズマロックフェス」のキャラクター「タボくん」を描きます。８～９月に見頃を迎えると、イメージのような絵が田んぼ一面に浮かび上がります。当日はタボくんや、甲賀市観光PRキャラクター「にんじゃえもん」も参加して田植えをします。

【と　き】 ６月２日㈰　受付：午前８時30分～
【ところ】
国道307号「庚申口」交差点から約150ｍ甲南方面に進んだ水田
【料　金】 １人300円（おにぎり・お茶付き）
【定　員】 先着500人
※申込不要、汚れてもよい服装で直接お越しください。
【問い合わせ】 甲賀市観光企画推進課
☎0748-69-2190　FAX 0748-63-4087

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課　☎0748-69-2101

亀山市

～池の水、全部抜いてみませんか？～
亀山里山公園「みちくさ」春のイベント

里山公園で池干し体験、環境クイズ、ゴーヤで緑のカーテン教室など、楽しいイベントを通じて自然と遊んで、自然を学んでみませんか？

【と　き】 ５月19日㈰
午前10時～午後１時　※小雨決行
【ところ】 亀山里山公園「みちくさ」
（亀山市椿世町407番地１）
※内容により人数の制限をすることがあります。
【アクセス】 名阪国道「亀山IC」より車で約８分
※当日は臨時駐車場をご利用ください。
※臨時駐車場の場所は亀山市ホームページ（環境創造グループのページ）よりご確認できます。
【問い合わせ】
亀山市環境課環境創造Ｇ　☎0595-96-8095
※当日は☎090-2578-5068へお問い合わせください。

【問い合わせ】 亀山市広報秘書Ｇ　☎0595-84-5021

病気になりにくいカラダを作る
健康レシピ

栄養たっぷり★高野豆腐の肉づめ煮

大人も子どもも亜鉛は大切！

豆腐の栄養素がギュッと凝縮された高野豆腐は、良質なタンパク質をはじめカルシウム、鉄分、亜鉛などのミネラルやビタミン類を多く含みます。中でも亜鉛は、牡蠣や、レバーに次いで多く、味覚を正常に保ち、皮膚や粘膜の健康維持を助ける働きがあります。高齢者から子どもまで親しみやすい食材を使った副菜メニューです。

材料（２人分）

	高野豆腐	30g（2枚）
A	片栗粉	小さじ１杯
A	鶏挽肉	50g
A	干しシイタケ	1g（1/2枚）
A	にんじん	10g
A	卵	20 g（1/3個）
A	塩	少々
B	だし汁	260ml
B	みりん	大さじ１杯
B	砂糖	大さじ１杯
B	醤油	大さじ１と1/2杯
	片栗粉	小さじ１杯

1. 高野豆腐は水に浸してもどし、水気を切る。
2. 水でもどした干しシイタケと人参をみじん切りにする。
3. 高野豆腐は斜め半分に切り、さらに切った断面に切り込みを入れて三角形の袋状にする。
4. ［A］をよく混ぜ合わせる。
5. 高野豆腐の切り目の内側に片栗粉をまぶして［4.］を詰め、［B］の入ったなべに入れ、たっぷりの煮汁で10～15分煮る。

●栄養量（１人前）：熱量　219kcal、塩分　2.1g　（亜鉛1.4mg）
１日あたりの塩分摂取目標量は、男性８g、女性７gです。

上野総合市民病院 管理栄養士によるレシピです。

伊賀市の文化財 122

市指定文化財（歴史資料）

明治７年 伊賀上野博覧会図

明治７（１８７４）年、旧上野城御殿（現上野高等学校グラウンド）を会場として伊賀上野博覧会が開催されました。廃藩置県からわずか３年後、三重県では山田（現伊勢市）に次いで早く開催された博覧会でした。

この博覧会は、上野の町の人たちによって企画・運営され、５月15日から30日間にわたって、最新の文物を広く紹介することを目的として開催されました。博覧会では、「古代壺」や「青銅宝鐸」（銅鐸）などの骨董品のほか、西洋置時計や地球儀、ミシンなど当時の先端技術を駆使した輸入品なども展示されました。

この博覧会の様子を描いたのが「明治７年伊賀上野博覧会図」です。大きさは、縦８２・７㎝、横１１４・７㎝で、博覧会会場となった御殿や、城の高石垣、当時屯所（とんしょ）（後の警察署）として使われていた東大手門、崇広堂などが描かれています。また、江戸時代に「扇之芝」と呼ばれていた広場に博覧会を観覧するために集う人々の様子も描かれています。

描かれた人々は、人力車に乗っている和装の女性や、帽子を被って傘を差す洋装の男性など、江戸時代から明治時代に移り変わる過渡期の様子をよく示しています。

この図は、明治維新直後の伊賀上野城の様子だけでなく、近世・近代の風俗が入り混じった人々の様子が描かれており、当時の伊賀の風俗を描いたものとしても大変貴重といえます。

明治７年伊賀上野博覧会図は、藤堂藩の絵師であった池田雲樵（うんしょう）につらなる渡辺家に伝えられていたものを、平成30年に市に寄贈いただきました。伊賀市の歴史を考えるうえで貴重な資料であることから、平成31年３月に市の文化財に指定されました。

◀博覧会図

文化財課
☎22・9678　FAX22・9667

２０１９年（令和元年）５月１日　発行／伊賀市　編集／企画振興部広聴情報課
〒５１８－８５０１　伊賀市四十九町３１８４番地　☎２２－９６３６　FAX２２－９６１７　http://www.city.iga.lg.jp/